

公民館だより 月号

公民館レポート

県内外から大勢の来場者で賑わう

7月17日(日)、元二松学舎大学教授で書道家の源川彦峰先生による「講演会&書画展&揮毫実演」を開催し、県内外から大勢の来場者が訪れ、会場は賑わいを見せました。

午前は講演「良寛・亀田鵬齋と彦峰の関係…狂への自任について…」を行い、午後の揮毫実演には色紙や扇子を持参された方で長蛇の列ができました。また、会場には代表作である「愚直」など約200点を展示、作品の解説も行われ、来場者は大満足で会場を後にしました。 【関連記事：公民館長の今月のコラム】

良寛さんを通じて交流

7月27日(水)、良寛ゆかりの出雲崎町と長岡市与板地域及び和島地域合同の良寛講座をよいたコミュニティセンターで開催しました。

今回は、小学生対象で「良寛さまと妖怪」と題し、当町からは9名の児童が参加し、総勢約60名の児童が良寛さんを通じて交流を深めました。講座は、全国良寛会理事で漫画家の高橋郁丸さんが講師を務め、良寛さんの紙芝居やイラストなど盛りだくさんの内容となり、講座の様子がNHK新潟放送局のニュース番組で放送されました。



なお、今後の講座は、成人を対象に8月24日(水)と9月2日(金)の2回予定しています。

良寛記念館だより

仏教書道家の赤平泰処先生が来館

7月30日(土)、東京都から仏教書道家の赤平泰処先生が来館されました。赤平先生は、大正大学教授、毎日書道会総務、東方書道院同人企画委員などを歴任し、作品集『我が心の書』などの著書があります。書を通して仏教の教えを表現するため、常にその言葉の意味や姿勢を学ぶ態度を忘れないことを念頭に置く、「仏教書道」を提唱する書道家です。この度は先生の主宰する西蓮書道会のお弟子さん21名とご来館されました。お弟子さんたちは、良寛作品の仏教表現を注意深く観覧され、たくさんの質問を受けました。



良寛さんの書体や詩の内容について議論されていました。(上)

8月の公民館事業開催予定

- | | | |
|--------------------------|---------------|-------------|
| ○出雲崎ッズ 全11回 | ○ちぎり絵教室 9日(火) | ○成人式 16日(火) |
| ○ノーメディア・デー 10日(水)・30日(火) | ○書道教室 18日(木) | |
| ○さわスポ教室 23日(火) | ○英会話教室 25日(木) | |
| ○出雲崎総合大学 24日(水)・30日(火) | | |



東京芸大生が街並を描きます

8月18日(木)から21日(日)の4日間、教育芸術の日本最高学府である東京芸術大学の学生15名が来町し、街並を描くスケッチ画の制作や小中学生へ絵画の講習会の実施を予定しています。

以前には、今や世界のトップアーティストとして活躍する「村上 隆」さんや、日本を代表する画家が学生として来町されています。平成26年度には、来町した学生が描いた出雲崎の妻入りの街並の作品が評価され、首席で卒業されました。

町でスケッチしている学生を見かけた時は、お声掛けしていただき激励していただけると学生自身の励みにもなりますし、町民から出雲崎を更に全国に発信していきましょう！

「スクールガード」を募集しています

県内でも夏休み期間中の小学生による交通事故が発生しており町教育委員会では、これまで同様に子どもたちの通学路等の安全・安心確保のため、「スクールガードボランティア」の皆さんからご協力をいただき、子どもたちの見守り活動を実施していきたいと考えています。

主な活動内容は、生活スタイルに合わせて無理のない範囲で、お住まいの近くにあるスクールバス停で、登下校中の子どもたちの様子を見る等の活動をお願いしています。

より多くの皆さんの目で子どもたちの安全・安心な毎日を見守っていただくため「スクールガードボランティア」を募集しています。お問い合わせは、町教育委員会庶務学校教育係(☎78-2250)まで。



Wi-Fiスポットを設置しました！

中央公民館や町民体育館等の公共施設では、情報収集の利便性向上と災害時における情報通信環境の確保のため、公衆無線LAN(Wi-Fi)のアクセスポイントを整備しました。これにより、施設利用者の方は、携帯電話のキャリアに関係なく、Wi-Fi端末(スマートフォン、ノートパソコン、タブレット端末)等を利用して自由にインターネットを利用することができます。

施設での会合や打合せの際は、インターネット利用など、便利なWi-Fiを是非ご利用ください。



図書館だより(新刊案内)



中央公民館



ジャッジメント …小林 由香 著

大切な人を殺された者は言う。「復讐してやりたい」と。凶悪な事件が起きると人は言う。「同じ目にあわせてやりたい」と。犯罪が増加する一方で、新しい法律が生まれた。この法律は果たして被害者と家族を救えるのだろうか!?



ボケないのはどっち? …白澤 卓二 著

ボケに関する誤った情報を知り、本当に正しい知識を身につける。ボケを防ぐための36の「どっち?」テレビ・ラジオ、出演多数。アンチエイジングの権威が教える。ボケに関する素朴な疑問に答えます。

町立図書館(海岸公民館)



帰郷 …浅田 次郎 著

学生、商人、エンジニア、それぞれの人生を抱えた男たちの運命は「戦争」によって引き裂かれた。戦争小説をライフワークとして書く著者が、「いまこそ読んでほしい」との覚悟を持って書いた反戦小説集。



今日が人生最後の日だと思って生きなさい

…小澤 竹俊 著

「人はどう生きればいいのか」「どういう死が満足できるものなのか」2800人の看取ってきたホスピス医が学んだ「後悔のない最後を迎える」ための生き方を教えます。今を生きる上での悩みや苦しむあなたの支えとなる一冊です。

※この他の新着図書は、新着一覧を中央公民館・町立図書館(海岸公民館)それぞれに掲示してありますので、ご覧ください。



源川彦峰氏の講演を通して

公民館長 佐藤 亨

手紙など8月の時候のあいさつの文句は、「晩夏・立秋・残暑・・・」などがある。現実には猛暑日も続くのだが、文言通り一日一日と秋に近づいていく。南米ブラジルでは夏の時期が過ぎてはいるが「夏季オリンピック」がいよいよ始まった。日本選手の活躍に期待と関心が高まる。

関心事といえば先月、文化事業であるが町総合大学の講座に、元二松学舎大学教授で書道家の源川彦峰（みながわけんぽう）氏による講演と参加者との交流（揮毫）があり、多くの方が来場された。源川氏は昨年までの5年間、「源川ゼミ」の学生を引率し当町で合宿を行ってきた。その間講演を始め、気兼ねなく希望者に筆を揮うなど町民と温かな交流が行われた。今回は大学を退官されて『良寛、亀田鵬齋と彦峰との関係』と題しての講演、作品説明と揮毫をもつての内容となった。

当日は県外も含め町内外から150名を超す聴講者が集まり、実に熱い一日となった。会場内は氏自身の作品大小約200点が展示され、華やかで圧巻の会場となった。作品は流麗で、しかも力強く独創的だ。

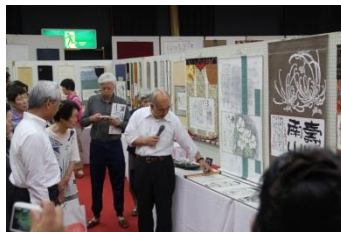


当講座の意義については、今までの合宿などの経緯から様々な尊い考えや精神を窺い知ることができていた。講演に先立つ「教育長あいさつ」でその尊い精神を3点述べてみた。

① 当町での源川ゼミの合宿は町や町民に潤いと活性をもたらして貰い、貢献いただいた。それにも拘らず、源川氏は逆に「恩返し」の気持ちでの講演を自ら希望された。熱い思いがみられる。

② 源川氏はゼミの学生に対し、「書道の前に人、人間であれ」と常に説かれ、従って礼儀を始め後片付けや礼状等厳しく指導された。その師の想いに応じるように学生（OB）たちは自主的に前日からの展示準備に汗を流した。師弟の呼応、響き合いの姿だ。

③ 次に、源川氏の「書道芸術とその精神」についてである。氏から頂いた資料に次のようにある。「とにかく書かなければ技術の上達はない。その上で必要なことが書家には欠けている気がする。書道芸術は、手先の巧拙で美醜が決まるものではない。大切なのは、心である。思想である。それと師風に偏重した追隨のみの傾向を打破したい」とあった。



今回の講演や展示作品に感銘を深くしたが、何事も粹を極めるとのこと、一芸に秀でることは、先ずしつかりとした基本があるということに改めて知ることができた。文化芸術の造形だけでなく、今燃えるオリンピックの秀でた技能、又、形の有無に関わらず全てに当てはまる。いいものに触れる時、単に「感心」に終わらず、何らかの「刺激」として受けたいものである。

〈西乃越句会〉

一部屋は夫の域なり梅雨深し
てまり団地 本間 加津

空き家にも息を潜めて蟻地獄
川西 小股 正美知

〈越後出雲崎 渚会〉

眩しさの中にも令歎の花赤し
住吉町 磯野 哲

遠雷不漁の兆し蟄黙す
大門 磯部 游子



〈出雲崎小学校児童の俳句〉

チューリップ赤白黄色きれいだな
4年生 関本 もか

チューリップおどっているよすごいな
4年生 田村 藍里

チューリップ家族のようできれいな
4年生 森山 琉星

山笑う良寛さんと紙風船
6年生 佐藤 悠斗

山笑う良寛さまもここにこ
6年生 内藤 俊太

山笑う風景すべてはなやかに
6年生 高橋 美海

今月の一句





みんなで水泳特訓中！～わんぱく水泳教室～

7月25日（月）から7月29日（金）の5日間、小学生を対象にした「わんぱく水泳教室」を開催しました。初級のクラスでは、水遊びをして水に慣れることから始めて、面クロールができるようになりました。中級では、クロールの息継ぎや背泳ぎの練習も行いました。最終日には、講師の岡田先生から水泳を学ぶことは万一の時、自分の命を守ることに繋がるとお話がありました。泳ぎをしっかりと覚えて、楽しく安全に夏休みを過ごしましょう。



町民プール開放期間

8月31日（水）まで毎日営業 9：00～16：00（正午から1時間昼休憩）

9人のチームワークで決めるアタック！～町民バレーボール大会～



7月24日（日）、第38回町民バレーボール大会を開催しました。8チームが参加し、日ごろの練習の成果を発揮するとともに、スポーツを通じて親睦を深めました。

じっとしていても汗がにじむような気温でしたが、参加者は夏に負けることなくアタックやレシーブの好プレーで会場を沸かせ、さわやかな汗を流していました。

大会結果

☆優 勝☆

B-8

○準優勝○

ブラザーズ

△第3位△

ブラザーズFC

お知らせ



8月の開館時間について

中央公民館と体育施設（町民プール以外）のお盆期間中の開館時間は右のようになります。

また、7日（日）終日（雨天の場合）、20日（土）～21日（日）終日、27日（土）13:00～28日（日）終日、イベントのためアリーナの一般利用はできません。皆様のご理解とご協力をお願いします。

13日（土）	休館
14日（日）	休館
15日（月）	9:00～17:00
16日（火）	9:00～17:00

8月の「トレーニング教室」日程

10, 17, 24, 31日(水) 19:30～21:00